

# 委員会の焦点

～委員会審査報告から～

## 住宅リフォーム補助制度に期待 経済建設委員会

経済建設委員会に付託された議案は、事件案件3件、予算案件1件で、慎重審査の結果いずれも全員一致をもって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

市道の廃止及び認定についての議案は、5路線の廃止と6路線を認定するとの説明でした。市営住宅沢沢団地建築事業A工区及びB工区の建築主体工事請負契約の締結については、一般競争入札によりA工区が橋詰・下平、B工区が松本土建・米窪組の共同企業体が落札し、落札額はA工区が2億7千510万円B工区が2億3千404万5千円で、2工区の差額はエレベーター等をA工

区に含めたためとの説明でした。平成23年度一般会計補正予算の主なもの、新まちづくり会社出資金の375万、住宅リフォーム補助金は1件10万円の150件を予定しているものなど。新まちづくり会社の事業計画や規模は旧会社程度の見込みで、新規出資は、商工会議所と歩調をあわせるとの答弁でした。



塩尻駅南地区再開発事業現場を視察

## 初の太陽熱利用の暖房 榎川保育園 福祉教育委員会

福祉教育委員会に付託された議案は、人事案件2件、事件案件、予算案件、請願、各1件で慎重審査の結果、いずれも全員一致をもって原案のとおり同意可決及び採択すべきものと決しました。人事案件は、任期満了に伴うもので教育委



塩尻市教育センターで電子黒板を体験

員会委員の任命について、人権擁護委員候補者の推薦についてそれぞれ同意しました。事件案件は、榎川保育園建設主体工事請負契約についてであり、太陽熱利用の暖房等を導入して建て替えるが、定員50人の理由をただしたのに対し、統廃合基準の60人を切るが小・中学校区として存在するために必要と説明があり

ました。一般会計補正予算については、介護基盤整備費、母子家庭高等職業訓練促進費等の説明を受けました。審査終了後、「塩尻市教育センター」と「有料老人ホームウイズ塩尻」の視察を行いました。

## まちづくり会社 修正案は否決 総務環境委員会

当委員会付託案件のうち、条例案件は東日本大震災に係わる個人市民税の特例規定を市税条例に加えるもので、全員一致で可決すべきものと決しました。人事案件は、固定資産評価審査委員会委員の1名を再任するもので異議なく同意すべきもの

と決しました。平成23年度塩尻市一般会計補正予算（第1号）については、まちづくり会社清算金についての検証が不十分として異議が出され、これを削除し、不足する財源は基金繰入金を増額して賄うとする歳入の修正案が提出され、討論、採決の結果、賛成少数により修正案は否決され、原案を可決す



松本クリーンセンターを視察

べきものと決しました。郵政改革法案の速やかな成立を求める請願については、請願者に出席いただき、郵政改革法案は、すでに2度ほど先送りされており、早急に成立いただきたいという趣旨説明があり、これを了承し採択すべきものと決しました。